

インドネシア現法のPT. ILC社 新倉庫稼働について
—PT. ILC LOGISTICS INDONESIA 社—

このたび、伊藤忠ロジスティクス株式会社（代表取締役社長：佐々和秀、以下「伊藤忠ロジスティクス」）のインドネシア現法であるPT. ILC LOGISTICS INDONESIA（以下「PT. ILC」）は、インドネシア西ジャワ州カラワン県チアンペルスルヤチプタ工業団地内にて8,767 m²の新倉庫を建設し、2015年2月12日（木）に開所式を行いました。開所式ではジョコ・ウィドド政権の貿易相に就任されたラフマット・ゴベル大臣に次ぐ側近であるスリ・アグスティーナ氏にご出席賜りました。

伊藤忠ロジスティクスは、経済成長著しい海外新興国を重要な市場として戦略上位置づけており、海外現地での国内物流の整備、拡充を中国・東南アジア（インド含む）を中心に展開しております。中でもインドネシアは世界第4位の人口を有し、今後も経済成長が期待できることから、重要な市場として位置づけております。伊藤忠ロジスティクスは注力する分野として、自動車関連分野、食料・食材分野、生活消費財分野、又、注力するビジネス形態として、コールドチェーン、通販物流、3PL 事業を掲げており、インドネシアはこれらの重点分野の成長・成熟が期待できることから、インドネシアでのビジネスを積極的に推進しております。

1999年にはインドネシアビジネスの礎として国際フォワーディングライセンスを有した現在のPT. ITOCHU LOGISTICS INDONESIA を設立し、次は国内物流への進出のため、倉庫ライセンスを有したPT. ILC を2012年に新たに設立しました。PT. ILC では主に自動車物流及び生活消費財物流を戦略分野として取り組んでおり、自社倉庫用地としてジャカルタ近郊スルヤチプタ工業団地内に3万m²の土地を取得、2013年にはいすゞ自動車株式会社100%子会社のいすゞライネックス株式会社と合弁でPT. LNX ILC INDONESIA を設立しました。この度PT. ILC は、スルヤチプタ工業団地に第一期として8,767 m²の新倉庫が完成し、戦略分野である自動車物流をメインに、自動車メーカーや部品サプライヤーのビジネスを拡大しており、今後も3万m²の敷地を有効利用し第二期の事業展開を検討中であります。

伊藤忠ロジスティクスは、重点分野の一つである自動車物流機能として、中国、タイ、インド、メキシコ、欧州にも拠点を展開しており、全世界を「面」と捉えたネットワーク体制の拡充を目指しております。伊藤忠ロジスティクスの今後のインドネシアビジネスの展望として、自動車物流、生活消費財物流と共にコールドチェーンビジネスの展開に注力してまいります。

■PT. ILC 新倉庫（スルヤチプタ）の概要

1) 会社名	PT. ILC LOGISTICS INDONESIA
2) 所在地	インドネシア共和国ジャカルタ市郊外スルヤチプタ工業団地内
3) 倉庫概要 (スルヤチプタ)	敷地面積 30,000 m ² 倉庫面積 第一期：8,767 m ² 第二期：検討中
4) 仕様	鉄筋コンクリート造 低床平屋倉庫 搬出入口 8カ所（内、3カ所ドックシェルター）
5) 連絡先	伊藤忠ロジスティクス株式会社 グローバル本部 TEL：03-6230-0918 FAX：03-6230-0699 E-Mail： global2@itclogi.com



～ PT. ILC 新倉庫外観① ～



～ 佐々社長 代表挨拶 ～



～ 佐々社長 スリ氏 須崎現法社長 ～



～ 開所式の様子 ～



～ テープカット時 ～



～ PT. ILC 倉庫内視察 ～



～ PT. ILC 新倉庫外観② ～